

社長表彰の第3回「環境貢献賞」表彰式を実施

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は2006年11月に制定した「環境貢献表彰制度」に基づき、社長表彰である「環境貢献賞」の第3回表彰式を5月19日（火）に実施した。今回は国内外26件の応募の中から特に優れた環境貢献活動を行った12部門・関連会社が表彰された。

「環境貢献表彰制度」は、横浜ゴムおよび全グループ会社・従業員の環境貢献活動に対する理解を深め、行動をさらに促進させることを目的に、その活動に対する成果や努力を表彰するもの。表彰制度は、研究・開発・技術部門を対象とした「環境貢献プロダクツ賞」、生産系の事業所・会社を対象とした「環境貢献ファクトリー賞」、非生産分野の販売・管理系の事業所・会社を対象とした「環境貢献オフィス賞」の3部門で、それぞれ優秀賞と努力賞を選出する。また、それ以外での顕著な環境貢献活動に対して特別賞を贈る。

今回は厳しい評価基準を満たす優秀賞は選出されなかった。しかし、新規事業商品である太陽光発電用シール材が環境貢献プロダクツ賞の努力賞を、また福祉介護分野での活躍が期待される車椅子用床ずれ防止クッションが特別賞の社会貢献賞を受賞。さらに三重工場の1チームによる現場活動が特別賞・省エネルギー推進賞に選ばれるなど表彰対象の幅が大きく広がった。また、環境貢献ファクトリー賞や環境貢献オフィス賞では国内のみならず、海外の生産拠点や関連会社も表彰されており、「トップレベルの環境貢献企業」をめざす横浜ゴムの姿勢・取り組みがグローバルに浸透しつつある。

横浜ゴムは、2006年4月に新中期経営計画「GD100」を策定し、その中で「トップレベルの環境貢献企業」になることを宣言した。その目的達成に向け、横浜ゴムグループが一体となって「グローバル環境経営」「すべての商品を環境貢献商品にする」「トップレベルの環境対応生産」をめざした活動を展開している。



横浜ゴムでは、横浜ゴムグループで取り組む多様な環境貢献活動を「ecoMOTION」と名付けています。

横浜ゴム株式会社 広報部 広報・IRグループ

〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 5400-4570

THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD. CORPORATE COMMUNICATIONS DEPT.

36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan Telephone: 81-3-5400-4531 Facsimile: 81-3-3432-8430

<参考資料>

【受賞一覧】

環境貢献プロダクツ賞

努力賞：PC 第 1 設計部／タイヤ材料設計部

耐摩耗性能を17%アップしたことで省資源に貢献する乗用車用スタッドレスタイヤ「アイスガード・トリプル」を開発。さらに氷上性能とウェット性能の向上により安全・快適性を高めた。天然素材である珪藻土を配合し石油外資源率も向上している。

努力賞：ハマタイト技術部

新エネルギーとして注目されている太陽光発電用シール材「M-155」を開発。環境貢献度が高く、重要性が増している自然エネルギー分野への初商品となる。さらにホットメルト型で、無溶剤かつPRTR物質を使用しておらず、生産環境および最終商品の環境負荷が小さい。

努力賞：航空部品技術部

アメリカンエアライン向けに開発したラバトリーモジュールは、純正品に比べ5%の軽量化を実現。1機あたりの成田—アメリカ間のフライトでCO₂排出量を1.4トン削減できる。また、新技術により開発期間を3分の1に短縮した。

環境貢献ファクトリー賞

努力賞：三島工場

環境マネジメントの高度化、環境パフォーマンスの向上、環境リスクの極小化、地域との共生など全ての環境マネジメント領域において均衡のとれた持続的な改善を実施している。また、エネルギー管理士やエコ検定合格者の輩出促進など環境活動を一段とレベルアップさせるための人材育成に力を入れている。

努力賞：YHアメリカ INC.

環境マネジメント体制を迅速に整備して目標管理を実践し、効果を発揮している。他の海外拠点に先駆けてゼロエミッション活動に取り組んでいる。

努力賞：平塚東工場

ISO14001においてPDCAサイクルを活用し、環境マネジメントを継続的に改善している。外部、内部、全社監査における指摘事項に対して迅速かつ丁寧に対応している。

環境貢献オフィス賞

努力賞：札幌ヨコハマタイヤ（株）

基本理念に「トップレベルの環境貢献企業の一員として環境保護と地球温暖化防止に貢献する」を掲げ、具体的活動を実施。環境目標管理の設定、周知、実行により顕著な成果をあげている。

努力賞：三重ヨコハマタイヤ販売（株）

「環境 GD100」に準拠した環境マネジメントが行われている。基本理念に環境と社会活動に関する目標を掲げ、PDCA サイクルにより継続的に改善している。同社の地域貢献活動は地元での評価も高い。

努力賞：本社 B.I 推進チーム（総務部・人事部・企画部・GD100 推進室・労働組合東京支部）
定時退社日を設定して省エネルギーを図る「社内ブラックイルミネーション活動」の徹底を図り、本社部門における地球温暖化対策とワークライフバランス支援を推進している。趣意の周知徹底を積極的に行った結果、実質的な省エネルギー効果を得た。

特別賞

省エネルギー推進賞：三重工場・設備課チーム

現場活動における初受賞となる。保温マットを内製して設置し、省エネルギーに大きな成果をあげた。また、他工場にも数百枚におよぶ保温マットを製作・送付するなど生産現場の 1 チームから始まった改善活動が全社の模範となった。

社会貢献賞：NT 開発室／工業資材技術部

車椅子の床ずれを防止するエアセルクッション「Medi-Air（メディエアー）」を開発。省資源や安全・快適性において従来品よりも高い優位性を発揮する。

社会貢献賞：ヨコハマタイヤ韓国（YOKOHAMA TIRE KOREA）

東アジア共通の環境課題である黄砂対策として、ゴビ砂漠の拡大阻止を目的とした植樹活動を実施。「トップレベルの環境貢献企業」をめざす横浜ゴムの姿勢をグローバルにアピールする事例となった。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株） 広報部
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570